

人生の節目の年にあたる厄年は、健康、仕事、私生活などあらゆる面で難を招きやすい年頃といわれ、誰もが健康で充実した人生を無事送りたいと願う気持ちは昔も今も変わりません。



小國神社では、一月二十日より二月三日まで厄除大祭を執り行います。厄年のお祓いをはじめ八方塞がり・黒星・災厄除等諸々のご祈祷をご奉仕申し上げます。

厄年とは？ 古くから日本に伝わる考え方で、身の回り凶事・体調不良など、様々な難を招きやすい年とされます。男性は二十五歳・四十二歳・六十一歳、女性は十九歳・三十三歳・三十七歳が厄年とされ、その前後の年齢を「前厄」「後厄」と言います。

これらの年は神事で重要な役目を担う風習があったことから、神祭りでの「役(やく)」が厄年の語源であるとも言われ、神さまに失礼のないよう慎み、心身を清浄にするため、ご祈祷を受けたのが厄除のはじまりとも考えられます。全国的にはお正月から節分までに神社で厄除のご祈祷を受けます。



厄除大祭 小國神社 特別授与 厄除神札

令和四年 寅年(とら)

厄除大祭

健康で充実した人生を願って



疫難除守 初穂料一、〇〇〇円也

厄年の過ごし方

厄年には、人生の節目を大切にしたい生活の知恵や教訓が込められています。身体の変調期や生活環境の変わり目にあたり、体調を崩しやすいときに重なります。厄除祈禱の際に授与されたお神札をおまつりし、お守りを身近に持つなどした上で、健康に留意し慎みを持って生活することが大切です。無事に年を重ねたことの喜びをかみしめ、神々に「生かされて」いることを感じ、日々清々しい心で生活したいものです。

新型コロナウイルス対策について

- 室内換気や除菌噴霧を実施しています。
- 飛沫対策や手指の除菌をお願いしています。
- マスクの着用とソーシャルディスタンスにご協力ください。
- 厄除のご祈祷は、一年を通してご奉仕致しておりますので余裕をもって、ご計画ください。



1月20日(木)～2月3日(木)

八方塞がり

万事に慎重を要する年まわりとされています。

昭和 7年 91歳	昭和61年 37歳
昭和16年 82歳	平成 7年 28歳
昭和25年 73歳	平成16年 19歳
昭和34年 64歳	平成25年 10歳
昭和43年 55歳	令和 4年 1歳
昭和52年 46歳	※年齢は数え年です。

黒星

運気が低迷する年まわりとされています。

昭和 2年 96歳	昭和56年 42歳
昭和11年 87歳	平成 2年 33歳
昭和20年 78歳	平成11年 24歳
昭和29年 69歳	平成20年 15歳
昭和38年 60歳	平成29年 6歳
昭和47年 51歳	※年齢は数え年です。

遠江国 一宮 小國神社

電話 (05538) 八九七三〇二
FAX (05538) 八九七三六七

〒437-0216 静岡県周智郡森町一宮三九五番地の一

URL <http://www.okunijinja.or.jp/>

厄年 令和4年

	男性	女性
前厄	昭和38年60歳 昭和57年41歳 平成11年24歳	昭和62年36歳 平成 3年32歳 平成17年18歳
本厄	昭和37年61歳 昭和56年42歳 平成10年25歳	昭和61年37歳 平成 2年33歳 平成16年19歳
後厄	昭和36年62歳 昭和55年43歳 平成 9年26歳	昭和60年38歳 昭和64年34歳 平成15年20歳

- ◆ 祈祷料5,000円より
- ◆ 厄除大祭神札及び厄除肌守を授与いたします。
- ◆ 祈祷受付午前9時～午後4時

小國神社のはじまりから現代までの壮大な物語

小國神社ものがたり ご祭神とともに

公式ウェブサイト特設ページでスペシャルムービー公開中

小國神社ものがたり 検索

